

指導の狙い 相手や目的に応じて、自分の考えが明確に伝わるように内容を選んで話す。

問題の概要 A③ スピーチの内容の取り上げ方のよいところを説明したものとして適切なものを選択する。

学習指導要領における領域・内容 [第3学年及び第4学年] A話すこと・聞くこと ア

授業アイデア例 例 は出題した趣旨を踏まえ単元化して指導する例

例 事物の特徴や自分との関わり、事物に対する相手の思いや考えを取り上げて推薦する。

第一次

- これまでに誰に、どんなことを、どのように推薦してきたかを話し合う。
- 学習課題「4年生に自分が入っているクラブ活動をすいせんしょう」を設定し、学習計画を立てる。

第二次

- 自分が入っているクラブ活動を推薦する内容や推薦する理由を考える。
- ①クラブ活動の特徴とよさ
- ②クラブ活動と自分との関わり
- ③クラブ活動に対する相手の思いや考え

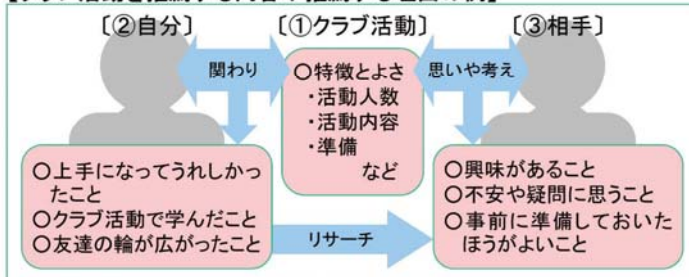
第三次

- アウトライン原稿と、それに合わせて示す資料などを書いたカードを関係付ける。
- リハーサルを行ったあと、実際に4年生に推薦し、相互評価する。

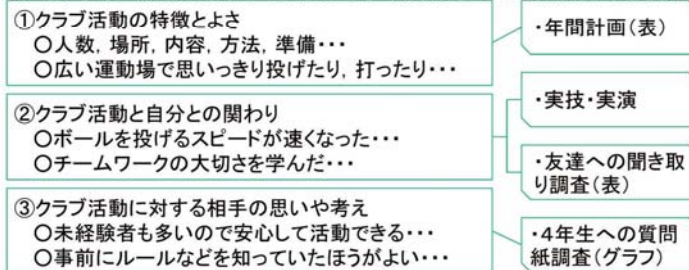
留意点

推薦は、紹介を発展させたものであり、伝えたいという自分の目的にとどまらず、相手の要求や目的にも合致した事物や人物を取り上げることが必要である。小学校学習指導要領解説国語編(平成20年告示)では、「A話すこと・聞くこと」の[第1学年及び第2学年]から紹介を取り上げていることを踏まえながら、系統的に指導することが大切である。

【クラブ活動を推薦する内容や推薦する理由の例】



【アウトライン原稿とそれに合わせて示す資料などとの関係付けの例】



指導の狙い 目的や意図に応じ、表現の効果を考えて書き換える。

問題の概要 A⑤ 主語を置き換えて記事の下書きを書き直す。

学習指導要領における領域・内容 [第5学年及び第6学年] B書くこと オ 言語事項(1)オ(ア)

授業アイデア例 例 は出題した趣旨を踏まえ単元化して指導する例

例 目的や相手に応じ、分かりやすい報告文を書くために構成表や下書きを推敲する。

第一次

- 修学旅行での自由行動の様子を振り返り、これから経験する5年生に伝えておいたほうがよいと思う内容について話し合う。
- 学習課題「5年生に分かりやすい活動報告文を書こう」を設定し、学習計画を立てる。

第二次

- 活動報告文に書く事柄を収集し、整理した上で構成表を書く。
- 書いた構成表を目的や相手に応じるという観点から推敲し、下書きをする。
- 下書きを目的や相手に応じるという観点から推敲し、清書する。

第三次

- 書いた活動報告文を交流し、目的や相手に応じた表現の効果について相互評価する。

留意点

小学校学習指導要領解説国語編(平成20年告示)では、「B書くこと」の言語活動例として、[第1学年及び第2学年]において「経験したことを報告する文章」を、[第3学年及び第4学年]において「疑問に思ったことを調べて、報告する文章」を取り上げている。報告する目的に応じて系統的に指導することが大切である。

